

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書

平成26年3月5日

番号	1	質問者	淵 本 稔
質 問 事 項		質 問 要 旨	
1. 観光を産業として確立させる施策が必要		(1) 昨年の竹田城観光客 44 万人の分析が必要 観光情報の入手ルート、交通手段、食事の有無・場所、どこで宿泊したか、観光客から見た評価は、再訪問したいか、訪問の情報を誰かに伝えたいか等、どこまで把握しているのか、市長に伺います。また、市内各所への入込者数について伺います。 (2) リピーターを増やす取り組みを 観光客の名簿等の把握・整理が必要（礼状を送る、今後の情報を送る等の理由で名簿への協力を求める）ですが、市長のご所見を伺います。また、定期的な情報発信に努める必要がありますが、市長のご所見を伺います。 (3) 生野銀山の新たな活用を 生野銀山とその町並みが、国の重要文化的景観に選定されましたが、これを絶好のチャンスと捉え、まちづくりの発展のため十二分に活用すべきです。国に選定されて、何ができ何ができないのか選択して、今後の基本計画を立てるべきですが市長のご所見を伺います。	
タイトル		観光を産業として確立させるべき	
		答弁を 求める者	
		市 長	

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 朝来市としての社会保障制度の持続的発展を	(1) 国の動向を踏まえ、朝来市として今後の生活保護制度、介護保険制度等（マンパワー確保の面を含む）をどのように維持・発展させていくべきか、市長のご所見を伺います。	市 長

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	2	質問者	木村圭介	平成26年3月5日
質問事項			質問要旨	答弁を 求める者
1. 大型公共建設工事の経費増について			(1) 庁舎、校舎、保健センター、給食センター、病院等の建設経費が当初の概算事業費より3割アップになると想定されていますが、どのように考えておられますか。対応はどうされますか。	市長
2. インバウンド観光をどう考えていますか。			(1) 「観光立市・朝来」が施政方針に見当たりませんが、どのように考えておられますか。 (2) 「住んでよし、訪れてよし」と地域の人に愛される本物の魅力ある観光地域づくりが必要と考えますが、どのようにお考えですか。 (3) 「観光圏」づくりについてのお考えはありませんか。 (4) 観光のブランド化についてのお考えはどうですか。 (5) 外国人観光客の受入れについてのお考えはありますか。 (6) 特産品の販路拡大についてのお考えはどうですか。 (7) 交通と観光についてのお考えを教えてください。	市長
タイトル		インバウンド観光は必要と考える		

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	3	質問者	西本英輔	平成26年3月5日	
質問事項		質問要旨		答弁を 求める者	
1. (仮称)朝来市学校給食センター建設に伴う市内4給食センター等の統合について		<p>(1) 平成27年に完成予定の(仮称)朝来市学校給食センターについて、市内4施設の統合を見据えながらの建設とあるのは、完成と同時に統合をするということなのか。</p> <p>(2) 近年増加している食物アレルギーを持つ児童・園児の給食に関する対応は現在もなされているが、新給食センターにおいてもアレルギー物質を個々に合わせた除去を行うなど、一人ひとりに合わせた対応が実施可能であるのか。</p> <p>(3) 市内4施設を統合した場合、調理後2時間以内の喫食は可能であるのか。</p> <p>(4) 万が一、食中毒が発生した場合、市内全域に広がると予想されるが、その対策や対応は協議されているのか。</p> <p>(5) 新給食センター建設予定地の旧和田山町から旧生野町へは主として国道312号経由での配送になると思われるが、災害や事故等で国道が封鎖されることも想定される。どのような対応策を考えておられるのか。</p> <p>(6) 自校式給食では作り手などを直接見る機会も多く、食育に関して言葉や学問として教わることに効果があると思われる。自校式からセンター方式に変わる場合、それらをどのようにされるのか。</p>		教育長	
タイトル		子どもたちの将来のために			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 朝来市の小児医療（入院加療・夜間救急）について	(1) 朝来市には2つの公立病院があるが、どちらも小児科を有していない。入院加療が必要な場合、市外の医療機関に頼っているのが現状であり、また夜間救急にて小児を診てくれる医療機関は但馬医療圏では公立豊岡病院の1箇所である。重篤な症状が出た子どもを市内の病院で診てもらえない環境が、果たして子育てをしやすい環境といえるだろうか。少子化対策の一環として、せめて専門性の高い疾患ではなく、一般的な病気に罹患した場合の救急医療・入院加療体制を市内の医療機関に整備すべきである。現行の市内公立病院が統合され新病院建設が予定される今、診療科目に小児科を設置するよう働きかけるべきではないか。	市 長
3. 円山川水系・市川水系の水生动植物保護及び水質保全について	(1) 円山川・市川及びその支流では、夏期などには子どもたちが水生動物の観察会を行うなどして、実際に自然に触れることによりその尊さを学んでいる。この豊かな自然を次世代に残すべく、今以上の保護を実施できないか。 (2) 朝来市は、下流域では湿地帯がラムサール条約やジオパークに登録されるなど注目度が高まっている円山川、瀬戸内海に注ぐ市川という2つの大きな河川の最上流に当たる。その朝来市で水質汚染などが起こった場合、その被害は円山川・市川全域に及ぶおそれもあり、朝来市が非難の矢面に立たされるのは目に見えている。汚染水流出の危険性や流出時の被害が極めて高い事業に関して、将来にわたって万が一、流出しても円山川・市川に被害が及ばないよう、事業	市 長

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>者と朝来市が結ぶ公害防止協定以外に河川から一定の距離をとるなどの規制を実施することはできないか。</p>	

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	4	質問者	嵯峨山 博	平成26年3月5日
質問事項			質問要旨	答弁を 求める者
1. 建設工事、給食センターに係る人員確保について			<p>(1) 今後、給食センター、庁舎、新病院、和田山中学校等の建替え工事が予定されているが、和田山中学校のような粗雑な工事が行われないう、一級建築士の資格や能力を持った職員を期間限定で臨時に雇用してでも万全の対策を整備すべきではないですか、市長のご所見を伺います。</p> <p>(2) 平成27年9月に和田山給食センターと朝来給食センターが統合し、新給食センターでの稼働予定であります。今後生徒数が減少していく中で3000食/日の施設規模は今さらではあります。過剰設備ではないでしょうか。この3000食/日はどの様に計画されたのか、経緯について伺います。</p> <p>(3) 将来的には市内4施設の統合が考えられています。統合によりアレルギー対応へのサービス低下などが懸念されますが、単に合理化だけで統合を進めるのではなく、統合前と同様の安全・安心な給食の提供と、あわせて適正な人員確保、配置について伺います。</p>	市長 教育長
タイトル		今後の朝来市を考える		

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2. 竹田城跡を含めた朝来市の観光振興について	<p>(1) 竹田城跡の観覧時間以外の入場禁止や観覧時間の見直しが必要と考えますが、市長のご所見を伺います。安全対策の観点から、傘をさしての竹田城跡への入場を禁止し、ナイロン合羽の販売や履物のレンタルを行うなど、入場の際し、制限やそれに対応するサービスを工夫してはどうか。</p> <p>(2) 農畜産物処理加工施設の建設費と財源の内訳は。また、農畜産物処理加工施設を観光等にも有効活用し、建設費（借金）以上の利益を得る施設にすべきと考えますが、市長のご所見を伺います。</p> <p>(3) 観光客の滞在時間を増やすためには、朝来市の観光散策ルートを確立すべきと考えます。特に竹田、生野については町並み景観を活かした環境整備もされており、竹田城跡から生野銀山までの観光散策ルートを観光客へ提案するなど、市内観光のさらなる充実をしてはどうか。</p>	市 長
3. 産廃にかかる市独自の条例制定について	<p>(1) 兵庫県条例には、産業廃棄物処理施設の設置に係る紛争の予防と調整に関する条例がありますが、これに付随して、より細かな条例を朝来市で制定すべきだと考えます。</p>	市 長

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	5	質問者	川 井 康 充	平成26年3月5日
質 問 事 項			質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 山内区に建設予定の産業廃棄物中間処理施設について			<p>(1) 現在、朝来市山内区に設置許可申請中である産業廃棄物中間処理施設の進捗状況について、お伺いします。</p> <p>(2) 産廃施設が設置されることにより、周辺地域に及ぼす影響及び問題点について、市長のご見解をお伺いします。</p> <p>① 事業計画では処理する産廃物の中に廃石膏ボードが予定されています。操業された場合の健康被害を懸念します。</p> <p>② 事業計画では放流水の放流先が市道側溝となっています。側溝の利水状況は農業用水であるため影響はないとしていますが、風評被害を含め、伊由谷川水系を利用する農業者には影響があると考えます。</p> <p>③ 搬入路は国道から県道与布土・桑市線、さらに市道山内10号線となっています。沿線への積載物飛散や横転事故等、不測の事態発生への懸念が払拭できません。</p>	市 長
タイトル		朝 来 市 を 産 廃 の 街 に し な い た め に		

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
	<p>④ 産廃施設が近隣に建設されることにより、周辺地域の資産価値を大きく毀損し、将来の土地売却、賃貸物件の建設の際に、土地所有者に経済的損害を生じさせると考えます。</p> <p>(3) 設置場所に隣接する「クラインガルテン伊由の郷」に対する影響をどのようにお考えか伺います。</p> <p>(4) 業者と地元住民双方が納得できる解決策として、予定地を市有地として買い上げ、別荘等及び環境に配慮した施設への転用を目指すことを提案します。市長のご見解をお伺いします。</p>	
2. 有害鳥獣駆除について	<p>(1) 有害鳥獣駆除の中心的役割を果たすハンターの高齢化が進行する現状と後継者育成について市長のご見解をお伺いします。</p> <p>(2) 市所有の箱檻の活用が十分になされていないと考えますが現状をお伺いします。</p> <p>(3) 狩猟免許受験地を但馬管内合同で行うなど、受験の簡便化を図るとともに、わな猟免許所持者を増やす努力をすべきと考えますが、いかがですか。</p> <p>(4) 河川に生息するシカの増加に対し、行政・自治協・猟友会・警察が連携して安全確保の上、大がかりな駆除ができませんか、お伺いします。</p>	市 長

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書

平成26年3月5日

番号	6	質問者	波多野 優		
質 問 事 項				質 問 要 旨	答弁を 求める者
1. 教育委員会制度の改革について				(1) 国において進められている教育委員会制度の改革について伺います。 ① 教育委員会制度改革の目的及び概要について ② 制度改革について、3者の見解を伺います。 ③ 制度改革により教育現場に与える影響についてどのようにお考えかお伺いします。	市 長 教育長 教育委員長
2. 新庁舎建設について				(1) 庁舎建設工事の発注方法について (2) 経済波及効果や業者育成の観点から、市内業者による施工を検討すべきと考えますがご見解を伺います。 (3) 新庁舎完成後の各部署の配置について	市 長
3. 施政方針から				(1) 事業の選択と集中はどうなったのか、市長のご見解を伺います。 (2) 但馬一体的事業について（と畜場整備）	市 長
タイトル		教 育 委 員 会 制 度 改 革 を ど う 考 え る か			

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	7	質問者	小 出 信 篤	平成26年3月6日	
質 問 事 項			質 問 要 旨		答弁を 求める者
1. 少子高齢化対策について			(1) 少子高齢化の時代の流れは想像を大幅に上回る速さで進行しており、朝来市はもとより地元区においても傾向は顕著であります。 今やどこの自治体においても、少子高齢化問題にどのように取り組んでいくかが行政としての喫緊の課題であります。朝来市においても、この度策定されました「第2次朝来市総合計画」の最重要課題として人口問題が位置づけされ、対応策が示されていますが、改めて、市長の少子高齢化問題に取り組まれる決意をお伺いいたします。		市 長
2. 朝来市のまちづくり計画（総合計画） における公園整備について			(1) 第2次朝来市総合計画が昨年末に発表されましたが、掲げられた諸施策を着実に実行することにより、「あなたが好きなまち 朝来市」の実現をめざすとされていますがそのためには自然環境の整備活用についても重要なテーマと考えます。 現在、朝来市内に存在する公園はどのくらいあるのか、また自然環境の整備活用についての市長のお考えをお尋ねいたします。		市 長
タイトル		住んで良かったまちづくりを			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
3. 円山川流域の河川敷整備について	<p>(1) 現在、円山川流域では竹田地域から寺谷にかけて河川整備されていると認識していますが、その中で、和田山町枚田の曲り尾橋上から東河橋上までの河川敷が大変荒れた状態で放置されています。</p> <p>朝来市の中心地であるこの地域、また高校生から小学生まで多くの子どもたちが通行する地域でもありますので、関係機関に対し整備をするよう働きかけられるお考えはありますかお尋ねいたします。</p>	市 長
4. 桜並木の保護対策について	<p>(1) 桜は、外国の人々には富士山とともに知られている日本を代表する花であり、朝来市の「市の花」にもなっています。</p> <p>貝原元兵庫県知事であったと記憶していますが、瀬戸内海から日本海までの各河川堤防に桜を植樹する施策が展開され、春ともなると、大阪へ出かける車窓から望む各河川沿いの桜の花に心が和むひと時を過ごすことができます。</p> <p>そこで、お尋ねいたします。</p> <p>市長は和田山高校沿いの与布土川堤防の桜並木の現状をご存知でしょうか。</p> <p>市の花ともなっている「桜」。市内河川敷等にある桜並木について、市として保護するお考えはありませんか、お尋ねします。</p>	市 長

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	8	質問者	上 田 幸 広	平成26年3月6日	
質 問 事 項			質 問 要 旨		答弁を 求める者
1. 危険な空き家対策について			(1) 市内における空き家の数は。 (2) 管理されていない危険な老朽空き家の数は。 (3) 近隣住民からの危険な空き家の相談の各支所における対応の現状は。 (4) 管理されていない危険な空き家の所有者に対する注意喚起など対応の現況は。		市 長
2. 読書通帳について			(1) 市民の年代別図書館利用の現状について (2) 各小中学校の児童・生徒の読書の現状は。 (3) 読書通帳の導入について検討されるお考えはありませんか。		教育長
3. 子ども（小中高校生）のインターネット依存対策について（スマートフォン等含む）			(1) 市における対策と現況は。 (2) 保護者や教師に対する啓発の現状は。 (3) 児童・生徒向け「ネット安全教室」の開催を。		教育長
タイトル		安心なまちづくりと明るい朝来っ子に			

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	9	質問者	吉 田 俊 平	平成26年3月6日
質 問 事 項			質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 地域医療について			(1) 病診連携を推進すべきと考えるが。 (2) 病診連携システム、医療情報共有システムの導入を検討すべきと考えるが。 (3) 医療・介護保険・福祉を包括する構想を策定すべきと考えるが。	市 長
2. 学校の荒れ対策について			(1) 現状はどうなっていて、今後の取組みをどうするのか。	教育長
3. 補助金等検討委員会について			(1) 補助金等のあり方も含め再び諮問を受けるべきと考えるが。	市 長
4. 観光協会の統合について			(1) 旧4町の観光協会は統合すべきと考えるが。	市 長
5. コンビニ交付について			(1) 住民票等のコンビニ交付サービスを実施する時期はいつか。	市 長
6. 地熱発電について			(1) 地熱発電の可能性と適地調査を検討してはどうか。	市 長
タ イ ト ル		病 診 連 携 を 推 進 す べ し		

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	10	質問者	岡田和之	平成26年3月6日	
質問事項			質問要旨		答弁を 求める者
1. 秘密保護法について			<p>(1) 秘密保護法による市政や職員への影響は</p> <p>① 昨年12月の臨時国会で、政府与党は秘密保護法を強行採決し成立させました。秘密保護法は、安全保障にかかわる防衛と外交、スパイ活動防止、テロ防止の4分野の情報を特定秘密として指定し、管理する仕組みです。公務員などが特定秘密を漏えいした場合、最高10年の懲役となります。特定秘密の指定が政府に委ねられ、政府の恣意的判断で勝手に決められます。秘密の指定期間は最長60年とされていますが、例外を設けており、永久に非開示指定することも可能です。国民には何が秘密かも知らされず、自分がふれた情報が秘密かどうか分からないまま処罰をされかねません。このような秘密保護法が施行されれば、市政や職員にどのような影響が考えられるか。</p> <p>② 秘密保護法は憲法に規定された基本的人権を侵すものであり、この法律は無効であると考えます。たとえ民主政治のもとで9割以上の圧倒的多数で成立した法律も、不当に人権を抑圧するものは無効であり、ここに憲法の最高法規性と本質的役割があると考えます。市長のお考えをお尋ねします。</p>		市長
タイトル		秘密保護法・教育委員「改革」・産廃			

質 問 事 項	質 問 要 旨	答弁を 求める者
2. 教育委員会について	<p>(1) 教育委員会「改革」で市の教育はどうなるのか。</p> <p>安倍内閣が進める教育委員会制度「改革」では、首長が大綱の方針の策定や教育条件、人事方策などを決定し、更に国による介入・干渉を強化するなど、首長と国による教育支配・介入を抜本的に強化する内容になっています。憲法に沿って教育の自主性を守るためにつくられた制度の根幹を大きく変えるもので、1956年の教育委員公選制度廃止以来の大改悪となります。このような方向についてどう考えるのかお尋ねします。</p>	市 長 教育長
3. 産業廃棄物最終処分場（管理型）建設について	<p>(1) 周辺環境に及ぼす影響についての調査研究を</p> <p>上岩津区地内に計画されている産廃最終処分場（管理型）の建設については、昨年8月末に事前協議書が県民局に受理されている。周辺住民の方々は、環境汚染の不安を抱きながら建設反対運動に取り組まれている。市として、周辺環境に及ぼす影響について調査研究すべきではないか。</p>	市 長

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	11	質問者	鈴木逸朗	平成26年3月6日	
質問事項			質問要旨		答弁を 求める者
1. 介護保険制度について			(1) 要支援者の訪問介護、デイサービスの利用者のうち、認知症、あるいはその傾向のある方はどの程度か。 (2) サービスの取上げで認知症の方への対応が十分図られるのか。		市長
2. 子どもの医療費助成について			(1) 高校生にも医療費助成を。		市長
3. 非核平和都市宣言について			(1) 平和都市宣言は、どのように活用されているか。 (2) 宣言をどのように生かしていくのか。		市長 教育長
タイトル		高校生にも医療費の助成を			

第4回朝来市議会定例会一般質問通告書

番号	12	質問者	日 下 茂		平成26年3月6日
質 問 事 項				質 問 要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1. 公共事業関連				(1) 地元業者を活性化させる対策を。 (2) 技術者不足で、工期内の事業の進捗が可能か。	市 長
2. 学校の安全関連				(1) 和田山中学校の器物損壊事件について (2) インフルエンザ対策は万全か。	教 育 長
3. 竹田城に関連した事項				(1) 文化財の保存管理 (2) 竹田9区財産区への対応 (3) グリーンシティとしての環境保全の責任	市 長 教 育 長
4. たけだ城下町交流館関連				(1) 市内観光の核なのか。 (2) 現状認識と民間の発想を取り入れた再活性化計画を	市 長
タ イ ト ル		公 共 事 業 は 地 元 活 性 化 が 第 一 ！			